
真夏、山奥、その夜に。

ちび

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真夏、山奥、その夜に。

【コード】

N6350V

【作者名】

ちび

【あらすじ】

この小説は、『小説家になろう』が開催している『夏のホラー2011』への投稿作品となります。

プロローグ

今年の夏は、彼らにとっても鬱陶しいくらいに暑かった。

「っだあ。なんだなんだ、最近流行の地球温暖化ですか。アンタは仕事しなくていいのによ……」

「冗談言ってるんだからまだマシじゃないの……うち死にそう」

「死ねよクソ姉貴。そしたら二酸化炭素減るだろ」

「んじゃ、ちよつくら死んでくるかね……」

その暑さは、人間の思考をどうしても『そちら』へ向けてしまう。

「うーみー！ 海行きたい！ イルカさんと泳ぎたいの！」

「僕に言うなよ……ただの中学生が、どうやって妹と一緒に海に」

「いーくーのー！ 行ってくたら行くのー！」

「……僕が折れるしかないのか……？」

当初こそ、その方向性は特に間違っていなかった。当初の話である。

「ヤロウの目がウゼえったらありやしない。あたいはヤだよ」

「美人の余裕、って奴ですか……姉妹でここまで違うのも珍しいと思いますよ」

「それよか、あたいはやつぱり『アレ』が良いね」

「……そう来ると思ってました」

話がずれ出すと、雪だるま式に膨れ上がっていくのが常というものの。

「どうせだったら、マジモンなどころの方が面白いよな」
「遊園地のアトラクションでも涙目になるお前が言うのか？」
「うっせ。暑いから良いんだよ」
「そういうもんかねえ……」

決定打となつたのは、一体なんだつたのだろうか。

『いやあ、今年の夏も暑いですねえ。佐々木さん、そちらはどうです？』

『こちらはとも気持ち良いですよ！ なんとって、日本有数の海水浴場！ 涼しくないわけがない！』

『うわあ、羨ましい限りです。……ところで佐々木さん。私、ちょっと小耳に挟んだ話が』

『ん？ なんてでしょうね。気になります、が……菅原さんの表情が、少し怖い気も……』

『ええ、これからの話には、その表情が必要でして……』

『……と、言いますと……？』

『心霊スポットですよ、佐々木さん』

ただのしがない、普遍的な地方番組だつたはず。ただそれだけ、のはずだつた。

「へえ……海水浴場の近くにある心霊スポット、か。どうよ姉貴？」
「どうせ女の子の水着目当てでしょ……あー、でも、うちも泳ぎたくはあるかな」

「心霊スポット……は、どうなんだろう。なあ、由香？」

「ゆ、由香はお化けなんて怖くないもん！ 平気だもん！」

「あたいは後半戦、ってわけか。前半戦頼むわ」

「泳ぐ気ないですよね、そりゃ……あなたと違い、私はあまりスポーツは得意じゃないんですけど」

「視線が釘付けえ〜。なに、別にこのレポーター可愛くもないじゃん？」

「……マジなのかな、あれ」

理由、過程がどうであれ、結果は出たらしい。出てしまったらしい。

つまり。

「はは。今年も『犠牲者』続出、ってか」

「テレビ局も分かってやってるのか……悪趣味ですよねえ」

夏も中盤。暑さも真っ盛り。

こんな時期にお似合いなのは、やはりプールや海。

そこでみんなと遊んだら、一度ここへ足を運んでみてください。

開けてはならない、禁忌の扉が、あなたを待っていますよ。

今日も、太陽の光は鬱陶しいくらいに眩しく光っている。

プロローグ（後書き）

ホラーは初挑戦 & a m p ・驚きの34分クオリティ（笑）です。駄文もいろいろ。

とりま、プロローグは何も考えずに、全て指が動くままに書きました。むしろこれ設定。ここから話を作っていくことになりますので、興味がある方はよろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6350v/>

真夏、山奥、その夜に。

2011年10月7日15時28分発行